



つき
月は どうして 熱くないの

つき たいよう ひかり はんしゃ ひか
月は太陽の光を反射して光っている

まんげつ つき つき み みて いると、あか るくか が やいて 見えますが、つき は、たいよう のように 自分で ひかり だ ひか たいよう ひかり はんしゃ ひか たいよう ひょうめん 温度は、およそ 6000 ぐらいで、強い光と熱を、月や地球に放射しています。

たいよう ひかり が あたっている つき ひる おんど は、120 ぐらいまで 上がり、夜は、マイナス 200 ぐらいまで 下がります。しかし、月そのものは 光や熱を出していないので、熱くなることはありません。

つき くうき みず
月には空気も水もない

つき をよく かんさつ してみると、ひょうめん には 白く 見える 部分と、黒く 見える 部分があります。白く 見える 部分 は、やま おお くある ちけい です。また、黒く 見える 部分 は 低い 平らな 所で、つき うみ と いいます。しかし、ちきゅう のように 水は ありません。また、月には 空気がないので 地球と ちが い、ひる よる おんど さ おお の 温度の 差が 大きい のです。(監修・国司 真)

